

2022（令和 4）年度

事業報告書及び財務諸表

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日



公益財団法人 神戸ファッション協会

◆ 目 次 ◆

◇2022（令和 4）年度 事業報告書

I	総括的概要	1
II	組 織	2
	1. 会員	
	2. 役員	
	3. 企画委員会	
	4. 事務局	
III	会議開催状況	4
	1. 理事会	
	2. 評議員会	
IV	事業実施状況	5
	1. ファッション関連事業の実施	
	(1) 都市ブランドの強化	
	(2) 販路開拓・消費拡大	
	2. 企業・人材の交流・育成	
	3. 情報の収集・発信	
	4. 後援・協力	

◇2022（令和 4）年度 決算報告書

正味財産増減計算書	13
正味財産増減計算書内訳表	14
貸借対照表	16
貸借対照表内訳表	18
財務諸表に対する注記	20
財産目録	25
監査報告書	26

◇2022（令和4）年度 事業報告書

I 総括的概要

2022（令和4）年度においては、当協会の設立目的である「神戸を中心とする兵庫県下の生活文化産業の振興」を図るべく、都市ブランド強化、販路開拓・消費拡大を中心とした諸事業に取り組むとともに、会員をはじめとする地元の企業や人材の交流事業、情報収集・発信事業などを実施しました。

はじめに都市ブランド強化に資する事業として、ファッションイベント「KOBE PREMIUM Night 2022」を3年ぶりに会場を利用して開催し、ファッションショーやトークショーに加え、兵庫・神戸の洗練された地場産品の小物やアイテム等の紹介を行いました。

「2022 洋菓子フェスタ in Kobe」を3年ぶりに大丸神戸店で開催し、工芸菓子の展示やケーキコンテストに加え、神戸マイスターによるパフォーマンス、国内外で受賞歴のあるパティシエによる大型飴細工の実演「神戸洋菓子職人道」やケーキ講習会等を開催しました。

また、1月には「みんなのガレット博覧会～2023 神戸ガレット・デ・ロワ～」を神戸阪急で開催し、コンテスト開催による人材育成の他、大型ガレット・デ・ロワの展示や多彩なガレットの販売等を通じて、「洋菓子のまち・神戸」と同時に「パンのまち・神戸」をPRしました。

さらに、神戸タータン協議会の「神戸タータン」を使用した都市イメージ向上の活動を継続的に支援するとともに、神戸市内新小学一年生に対して、文具セットを贈呈しました。

この他、「真珠のまち・神戸」の認知度向上を図るため、日本真珠会館の閉館イベントに合わせて「神戸と真珠」をテーマにトークショーを開催しました。

販路開拓・消費拡大に資する事業として、地場産業や伝統的工芸等、兵庫県内の生活文化産業の振興と活性化・連携を図るため、「国際フロンティア産業メッセ 2022」会場内に「ひょうごじばさんフェア 2022」として出展した他、大手流通業とのタイアップによる催事を開催しました。

また、2025年の大阪・関西万博を視野に入れ、兵庫県内5国（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）の産業や技術に着目し、次代を担うクリエイターや職人の技を通じて兵庫県のモノづくりの素晴らしさを世界に向けて発信する「ひょうご国～HYOGO産を世界に発信するPROJECT～」を大丸神戸店で開催した他、世界的に圧倒的な知名度を誇る「神戸ビーフ」の副産物である「神戸レザー」を使用した商品開発や商談用素材サンプルの製作など、地元産業・産品の認知度向上や販路開拓、SDGsへの取り組みを支援しました。

さらに、灘の酒と神戸・兵庫の食を紹介する期間限定ショップ「ENJOY!! NADA SAKE KANPAI FES. in &3PARK」をJR三ノ宮駅南側広場で初めて開催した他、神戸発のキッズアパレルブランドと女子小学生人気ナンバーワンのファッション雑誌とのタイアップ企画に取り組み、神戸発キッズブランドの全国的認知と販売促進、そしてファッション都市・神戸の街のPRに取り組みました。

この他、次代を担う若手経営者等を対象とした勉強会「ブランド研究会」を開催しました。

会員への情報提供としては、ホームページをはじめ、フェイスブックやインスタグラム等のSNSを活用して事業やイベント情報の発信を行いました。

2023年3月31日現在の当協会の基本財産は、561,453,749円です。

Ⅱ 組 織

1. 会 員

本年度の会員の異動および本年度末の会員数は、次のとおりです。

会員種別	2022 年 3 月 31 日	入会数	退会数	2023 年 3 月 31 日
企業会員	69	1	3	67
団体会員	28	1		29
個人会員	9			9
特別会員	2			2
計	108	2	3	107

2. 役 員（敬称略・順不同、2023 年 3 月 31 日現在）

〔顧問〕

齋 藤 元 彦 兵庫県知事
久 元 喜 造 神戸市長
川 崎 博 也 神戸商工会議所 会頭

〔会長〕

小 田 俱 義 (株)イズム 代表取締役社長

〔副会長〕

大 月 京 一 (株)大月真珠 代表取締役社長
齋 藤 太紀雄 (公財)北播磨地場産業開発機構 理事長
山 口 信 二 モロゾフ(株) 代表取締役社長
白 檉 政 孝 剣菱酒造(株) 代表取締役社長

〔専務理事〕

津 田 佳 久 神戸商工会議所 常務理事

〔理事〕

伊 藤 剛 (株)神戸ポートピアホテル 取締役総支配人
仙 田 正 之 (株)アシックス 秘書部長
塚 本 浩 康 六甲バター(株) 代表取締役社長
中 上 博 之 UCC ホールディングス(株) 総務室室長
畑 崎 充 義 (株)ワールド 取締役
吉 井 康太郎 (株)ロック・フィールド 取締役経営企画本部長
宮 口 美 範 兵庫県 産業労働部次長
大 畑 公 平 神戸市 経済観光局長

〔監事〕

楡 井 義 丈 (株)みなと銀行 地域戦略部長
関 口 幸 明 神戸商工会議所 理事・事務局長・総務部長

〔評 議 員〕

阿 辻	覚	(株)神戸商工貿易センター 神戸ファッションマート総務部長
市 川	茂	兵庫トヨタ自動車(株) 参与
植 木	砂 織	(学)育成学園 理事長
岡 崎	忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
岡 原	良 隆	(株)大丸松坂屋百貨店 大丸神戸店営業推進部長
小 野	博 志	(一社)神戸貿易協会 常務理事
小 野	行 由	(株)F・O・ホールディングス 代表取締役社長
高 田	恵太郎	(株)ぜんまい 会長
寺 島	浩 美	フジッコ(株) 取締役上席執行役員
天 満	正 人	住友ゴム工業(株) スポーツ事業本部事業推進部主幹
東	芳 宏	(一社)兵庫県洋菓子協会 事務局長
見 寺	貞 子	神戸芸術工科大学 芸術工学部ファッションデザイン学科教授
山 中	勸	(株)伍魚福 代表取締役社長
渡 邊	百 合	(株)マキシシ 代表取締役

3. 企画委員会（敬称略・順不同、2023年3月31日現在）

大 月	康 史	(株)大月真珠 取締役
岡 崎	忠 彦	(株)ファミリア 代表取締役社長
桑 田	隆 晴	(株)グリップインターナショナル 代表取締役社長
白 檉	政 孝	剣菱酒造(株) 代表取締役社長
高 田	恵太郎	(株)ぜんまい 会長
沼 部	美由紀	(株)クロシェホールディングス 代表取締役
星 加	ルリコ	(株)RURIKO PLANNING 代表取締役社長
山 口	信 二	モロゾフ(株) 代表取締役社長
大 西	利 政	兵庫県 産業労働部地域産業立地課長
久 保	阿左子	神戸市 経済観光局ファッション産業課長
西 田	由 実	神戸商工会議所 産業部産業・国際チーム担当課長

4. 事務局（2023年3月31日現在）

藤 本	晋 一	事務局長
都 倉	啓	部長
藤 井	寿 子	
中 谷	和 子	

〔所 在 地〕 神戸市中央区港島中町6丁目1番地 神戸商工会議所会館6階
TEL：078-303-3123 FAX：078-303-3122

Ⅲ 会議開催状況

1. 理事会

(1) 第1回理事会（通算第91回）※ 決議の省略

開催日 4月21日

出席者 14名（理事総数14名）

議案 令和4年度第1回（通算第69回）評議員会（決議の省略）の開催について

(2) 第2回理事会（通算第92回）

開催日 6月1日

場所 神戸ポートピアホテル

出席者 12名（会場出席10名、Web会議Zoomシステム出席2名／理事総数15名）

議案 2021（令和3）年度事業報告の承認に関する件

2021（令和3）年度決算報告の承認に関する件

評議員会の招集に関する件

(3) 第3回理事会（通算第93回）※ 決議の省略

開催日 6月27日

出席者 14名（理事総数14名）

議案 会長の選定について

副会長の選定について

業務執行理事・専務理事の選定について

(4) 第4回理事会（通算第94回）※ 決議の省略

開催日 8月5日

出席者 13名（理事総数13名）

議案 令和4年度第3回（通算第71回）評議員会（決議の省略）の開催について

(5) 第5回理事会（通算第95回）※ 決議の省略

開催日 11月24日

出席者 14名（理事総数14名）

議案 顧問の委嘱の承認について

(6) 第6回理事会（通算第96回）

開催日 2023年3月24日

出席者 9名（会場出席9名／理事総数14名）

議案 2023（令和5）年度事業計画の承認について

2023（令和5）年度収支予算の承認について

報告 2022（令和4）年度事業の進捗状況について

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会（通算第69回）※ 決議の省略

開催日 4月27日
出席者 14名（評議員総数14名）
議案 理事の選任について

(2) 第2回評議員会（通算第70回）

開催日 6月21日
場 所 神戸ポートピアホテル
出席者 11名（会場出席6名、Web会議Zoomシステム出席5名／評議員総数14名）
議案 2021年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認に関する件
任期満了に伴う理事の選任に関する件

(3) 第3回評議員会（通算第71回）※ 決議の省略

開催日 8月18日
出席者 14名（評議員総数14名）
議案 理事の選任について

IV 事業実施状況

1. ファッション関連事業の実施

(1) 都市ブランドの強化

① ファッションを中心とした神戸・兵庫ブランドの発信

ア. KOBE PREMIUM Night 2022

30代から60代のファッションに関心のある「大人の女性」が楽しめるイベントとして「KOBE PREMIUM Night 2022」を3年ぶりにリアル会場にて開催しました。

「healthy & ageless」をテーマに、Healthy な中にあるエレガントさや上質さを神戸北野の特別な空間からファッションショーや実業家でタレントの黄皓氏のトークショーなど、ブランド衣装に注目して頂きながら、兵庫・神戸の洗練された地場産品の小物やアイテムを身に着けて、その魅力を紹介しました。

開催日 10月28日
会 場 神戸倶楽部
テ ー マ 「healthy & ageless」
内 容 ファッションショー
トークショー
LIVE
商品展示（衣装、兵庫県内の地場産品等）
来 場 者 約230名



② 「洋菓子のまち・神戸」の発信

〔(一社)兵庫県洋菓子協会、神戸市、神戸商工会議所との共催〕

ア. 「2022 洋菓子フェスタ in Kobe」

「2022 洋菓子フェスタ in Kobe」を4月29日から5月5日までの7日間、大丸神戸店において3年ぶりに開催しました。

神戸・兵庫県内のパティシエによる「工芸菓子の展示」や「デコレーションケーキコンテスト」をはじめ、4人の神戸マイスターによるパフォーマンスや、国内外で受賞歴のあるパティシエ3名による大型飴細工の実演「神戸洋菓子職人道」、さらに有名パティシエによるケーキ講習会などを開催し、広く一般消費者に「洋菓子のまち・神戸」を訴求しました。



開催日 4月29日～5月5日
会場 大丸神戸店
来場者 約30,000名



イ. 「みんなのガレット博覧会～2023 神戸ガレット・デ・ロワ～」の開催

「みんなのガレット博覧会～2023 神戸ガレット・デ・ロワ～」を2023年1月13日から16日までの4日間、神戸阪急において開催しました。

今回、多彩なガレットを紹介するため、イベント名称を「みんなのガレット博覧会～2023 神戸ガレット・デ・ロワ～」に変更するとともに、(株)ユーハイムの全面的な協力を得て開催しました。

若手パティシエ・ブーランジェの育成を目的とした「神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト」の開催の他、「ガレット・デ・ロワ」や「クーロンヌ・デ・ロワ」のホール及びカット販売、大型ガレット・デ・ロワの展示、お楽しみガレット・デ・ロワ、ガレット・デ・ロワづくり体験、フェーブの販売、お買い上げ抽選会等を開催し、広く一般消費者に「洋菓子のまち・神戸」と同時に「パンのまち・神戸」も訴求しました。



開催日 2023年1月13日～16日
会場 神戸阪急
来場者 約20,000名



③ 「神戸タータン」を活用した都市魅力の推進

「神戸タータン」を使った商品の開発・販売を通じて神戸の都市イメージの向上、関連産業の振興を図るため、神戸タータン協議会の活動を支援しました。

常設売場は、神戸ロフト、新神戸駅アントレマルシェの市内2店舗、その他にオンラインショップを展開しました。

今年度も神戸タータンオリジナル文具セットを神戸タータン協議会、神戸市とともに神戸市立新小学校一年生約12,000名に対して贈呈しました。

贈呈式は全校を代表して、神戸市立向洋小学校（神戸市東灘区）において



開催しました。

同協議会への加入数…131 事業所・団体、アイテム数…365 (2023 年 3 月 31 日現在)

④ 新・真珠ブランド構築の推進 (パールシティ神戸協議会、神戸市との共催)

神戸ルミナリエが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催中止になったため、代替事業として日本真珠会館の閉館イベントに合わせて「神戸と真珠～歴史とこれから」をテーマにトークショーを開催し、「真珠のまち・神戸」を訴求しました。

開催日 2023 年 3 月 25 日

会場 日本真珠会館

来場者 61 名



(2) 販路開拓・消費拡大

① 地場産業総合振興事業

県内地場産品の PR や販路開拓、産地間連携の促進を目的に、次の事業を実施しました。

ア. ひょうごじばさんフェア 2022

「SDG s への取り組み」をテーマに、県内地場産業の振興と活性化を目的に、「ひょうごじばさんフェア 2022」を「国際フロンティア産業メッセ 2022」の会場内に開設し、県内地場産業の団体・企業が異業種との交流やビジネスチャンスの拡大を目指しました。

開催日 9 月 1 日・2 日

会場 神戸国際展示場 1 号館 2 階

「国際フロンティア産業メッセ 2022」会場内

出展者 11 団体・企業 (12 小間)

① 日本ケミカルシューズ工業組合

③ 兵庫県靴工業組合

⑤ 兵庫県線香協同組合

⑦ (公財) 北播磨地場産業開発機構 [多可染工(株)、東播染工(株)、藤原染工(株)]

⑧ 播州算盤工芸品協同組合

⑩ 御着四郷皮革協同組合 [(株) 三昌]

⑪ 神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科

② (一社) 日本隣寸工業会

④ 兵庫県靴下工業組合

⑥ 淡路瓦工業組合

⑨ (株) 三木章刃物本舗

来場者 約 7,100 名 (2 日間合計)



イ. 大手流通業とのタイアップによる地場産品の販売促進

ビジネスマッチングの円滑化を目的に、大手流通企業との連携のもと、当協会が商談の窓口となり、大型量販店の催事企画等に合わせた産地企業のビジネスチャンスを創出し、販路開拓・拡大の支援を行いました。

◇ イトーヨーカドー加古川店

実施日 5月18日～23日

出店者 法楽屋高見製菓(株)

(地域イベント催事地域特産品販売)



実施日 9月14日～19日

出店者 法楽屋高見製菓(株) (地域イベント催事地域特産品販売)

◇ イトーヨーカドー甲子園店

実施日 7月27日～8月30日

出店者 (株)有馬せんべい本舗 (お中元帰省ギフト企画/展示販売)



実施日 12月18日～2023年1月5日

出店者 (株)有馬せんべい本舗

(お歳暮帰省ギフト企画/展示販売)

◇ イトーヨーカドー明石店

実施日 10月12日～17日

出店者 法楽屋高見製菓(株) (地域イベント催事地域特産品販売)

② ひょうごの地場産業元気づくりキャンペーン事業

2025年の大阪・関西万博を視野に入れ、兵庫県内5国(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の産業や技術に着目し、次代を担うクリエイターや職人の技を通じて兵庫県のモノ作りの素晴らしさを世界に向けて発信する「ひょうご国～HYOGO産を世界に発信するPROJECT～」を8月31日から9月27日までの4週間、大丸神戸店の協力を得て開催しました。

地場製品の魅力を伝えるため、週単位で展示内容を変更するとともに、インフルエンサーの協力を得て商品の魅力を伝えた他、産地横断型の新商品開発にも取り組み、試作品の展示を大丸神戸店と地域イベント「Autumn Festival in KOBE」で行いました。

※「ひょうご国」

商標登録 第6695385号

商標登録 第6695386号



開催日 8月31日～9月27日
 会場 大丸神戸店
 出店数 19ブランド
 内容 産地・クリエイター等の紹介
 試作品の展示
 来場者数 約80,000名



開催日 9月23日
 会場 京町筋「Autumn Festival in KOBE」
 内容 試作品の展示
 来場者数 約30,000名



③ 地場産業SDGs推進事業

世界的に圧倒的な知名度を誇る「神戸ビーフ」の副産物である「神戸レザー」を使用し、県内産地での新商品開発を実施し、展示会・オンライン配信等により、SDGs取り組みの情報発信を行うことを目的に、「地場産業SDGs推進宣言」を行いました。



今年度は、「いのちをいただく 神戸・兵庫らしいサステナブルブランドの確立」をテーマに、神戸レザーの海外展開（北米）を視野に入れた商品開発に取り組んだ他、国内外における認知度向上や販路拡大に向けて、商談用素材サンプルの作成や神戸レザーのプロモーションを目的としたショート動画を作成しました。



④ 灘の酒と食振興事業（神戸市、神戸商工会議所との共催）

神戸・兵庫の伝統的地場産業であり、日本一の酒どころである灘五郷の「灘の酒」と神戸・兵庫の食を紹介する期間限定ショップ「ENJOY!! NADA SAKE KANPAI FES. in &3PARK」を10月21日から26日までの6日間、JR三ノ宮駅南側広場「&3PARK」において開催しました。

初日に「KANPAI オープニングセレモニー」を開催した他、2日目、3日目にはステージイベントを実施しました。

開催日 10月21日～26日 計6日間
 会場 JR三ノ宮駅南側広場「&3PARK」
 出店企業 灘五郷の蔵元12社
 神戸・兵庫の食・酒アイテム
 関連企業13社 計25社
 来場者 約9,000名



⑤ 神戸キッズブランド振興事業（神戸市、神戸商工会議所との共催）

神戸発のキッズアパレルブランドと女子小学生の人気ナンバーワンのファッション雑誌「ニコ☆プチ」（新潮社）とタイアップし、キッズファッションの最高峰「ニコ☆プチガールズコレクション 2022」に 2021 年度と 2022 年度の「神戸キッズブランドアンバサダー」8 名が出演するとともに、ブース出展を行い、神戸のキッズアパレルブランドの認知度向上とファッション都市・神戸を PR しました。

また、神戸発クロスメディアイベント「078KOBE」のファッション部門が企画した「KOBE DESIGNER'S COLLECTION」に事業協力し、2022 年度アンバサダーによるステージを実施しました。

参加企業 (株) F・O・インターナショナル (ALGY)
(株) キムラタン (n. o. u. s)
(株) ベベ (ZIDDY) 計 3 社 (3 ブランド)

<ニコ☆プチガールズコレクション 2022 (プチ☆コレ 2022) >

開催日 5 月 1 日
出演者 神戸キッズブランドアンバサダー
2021 年度 4 名 2022 年度 4 名 計 8 名
会場 東京ビッグサイト
来場者 1,530 名 (オンライン視聴 459 件)
備考 プチ☆コレ協賛ブースに出展



<078 KOBE「神戸キッズブランドアンバサダー」ステージ>

開催日 11 月 27 日
会場 神戸国際展示場 3 号館
来場者 約 2,000 名
備考 078KOBE 実行委員会 Fashion 部門
「KOBE DESIGNER'S COLLECTION」と連携



⑥ デジタルスタンプラリー事業

〔(一社)兵庫県洋菓子協会、神戸市との共催〕

「みんなのガレット博覧会～2023神戸ガレット・デ・ロワ～」(2023 年 1 月 13 日～1 月 16 日) の開催に合わせて、「ガレット・デ・ロワ」の認知度向上と買い回り促進を図るため、スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーを参加店の販売期間に合わせて実施しました。

開催日 12 月 27 日～2023 年 1 月 31 日
参加店等 27 店・スポット (6 ブランド)
参加者 総閲覧者数 1,025 名 総参加者数 265 名
総スタンプ数 387 名 特典応募者数 103 名



2. 企業・人材の交流・育成

① 講演会・セミナー・会員交流会等の開催

ア. ブランド研究会

ファッション都市・神戸に相応しいブランドのあり方を研究することを目的に生活文化産業の次代を担う若手経営者・経営幹部を対象とした勉強会を開催しました（会員制）。

今年度は、「オーセンティック・ブランディングの重要性を考える」をテーマに、ケースやディスカッションを通じて、ブランディングの重要性について学びました。



コーディネーター

芸術文化観光専門職大学 教授

関西学院大学

名誉教授 佐藤善信氏

開催日 5月13日～2023年3月30日 計8回 <エキスカッション2回を含む>

会員数 18名（2023年3月31日現在）

② 各種コンテストの開催

「衣・食・住・遊」等の生活文化産業に携わる時代を担う人材の育成・交流を図るため、「洋菓子フェスタ in Kobe」の中でデコレーションケーキコンテストを実施しました。

また、「みんなのガレット博覧会～2022 神戸ガレット・デ・ロワ～」の中で、「2022 神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト」を開催しました。

<第16回デコレーションケーキコンテスト>

開催日 4月29日

開催場所 大丸神戸店

<2023 神戸ガレット・デ・ロワ コンテスト>

開催日 2023年1月13日

開催場所 神戸阪急



3. 情報の収集・発信

① Web、SNS等を活用した情報発信

当協会が主催する各種主催事業の情報の他、共催事業や後援事業、行政からの情報を当協会の公式Webサイトに加え、SNS（Facebook、Instagram）を活用し、広く発信しました。

今年度は、Web サイトの中に「Hyogokoku」「Nadasake」「Galette des rois」「Pearl City Kobe」のページを新たに作成しました。



Homepage <https://www.kfo.or.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/kfo.or.jp/>

Instagram <https://www.instagram.com/kobefashionorganization/>

4. 後援・協力

(1) 後援

No.	開催日	事業名	主催者
1	4/1/～5/26	第7回全国高校生ウエディングドレスデザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
2	4/1～6/24	第25回全国高校生デザイン画コンクール	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
3	6/1～6	HYOGO SAKE EXPO 2022	神戸阪急、神戸新聞社
4	6/5	第51回くつつ子まつり	日本ケミカルシューズ工業組合
5	7/1～11/25	ファッションシューズコンテスト 2023	日本ケミカルシューズ工業組合
6	7/16	神戸ファッション専門学校 作品発表会「KFI MOVE 2022」	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
7	8/2～4	調理分野リカレント教育講習会「SDGs 食との関わりを考える」	神戸国際調理製菓専門学校
8	8/8～10	調理分野リカレント教育講習会「初めてのスランス料理」	神戸国際調理製菓専門学校
9	9/1～ 2023/1/28	2023 ファッションフェア ファッションデザインコンテスト	(学)福富学園 神戸ファッション専門学校
10	9/23	第1回 Autumn Festival in KOBE	オータムフェスティバル実行委員会
11	9/24～25	三宮コレクション 2022 A/W	三宮コレクション実行委員会
12	11/5～6	アート・クラフトフェスティバル in たんば 2022	アート・クラフトフェスティバル in たんば実行委員会
13	11/1～2	播州織総合素材展 2023	(公財)北播磨地場産業開発機構
14	11/19～ 2023/1/29	ファッション都市50周年記念特別展 祝祭の景色	神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社
15	11/26～27	078KOBE 2022	078KOBE 実行委員会
16	12/4	第52回くつつ子まつり	日本ケミカルシューズ工業組合
17	3/25～26	三宮コレクション 2023 S/S	三宮コレクション実行委員会

(2) 協力

No.	開催日	事業名	主催者
1	11/6, 11/26～27	KOBE DESIGNER'S COLLECTION	078KOBE 実行委員会 Fashion 部門

正味財産増減計算書

2022年4月1日 から 2023年3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,359,599	7,478,599	△ 119,000
基本財産受取利息	7,359,599	7,478,599	△ 119,000
受取賛助会費	10,150,000	10,250,000	△ 100,000
事業収益	1,431,297	763,814	667,483
協賛金等収益	6,252,064	1,117,050	5,135,014
補助金等収益	24,864,878	13,400,000	11,464,878
補助金収益	24,864,878	13,400,000	11,464,878
受取負担金	13,565,392	9,668,901	3,896,491
雑収益	8,110	1,890	6,220
経常収益計	63,631,340	42,680,254	20,951,086
(2) 経常費用			
事業費	53,895,906	34,378,776	19,517,130
管理費	9,114,956	12,197,153	△ 3,082,197
経常費用計	63,010,862	46,575,929	16,434,933
評価損益等調整前当期経常増減額	620,478	△ 3,895,675	4,516,153
投資有価証券償還損益・売却損益	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	620,478	△ 3,895,675	4,516,153
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	1,500,000	0	1,500,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	1,423,400	△ 1,423,400
当期経常外増減額	1,500,000	△ 1,423,400	2,923,400
当期一般正味財産増減額	2,120,478	△ 5,319,075	7,439,553
一般正味財産期首残高	66,243,352	71,562,427	△ 5,319,075
一般正味財産期末残高	68,363,830	66,243,352	2,120,478
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	△ 33,278,000	△ 6,645,600	△ 26,632,400
基本財産評価損益等	△ 33,278,000	△ 6,645,600	△ 26,632,400
当期指定正味財産増減額	△ 33,278,000	△ 6,645,600	△ 26,632,400
指定正味財産期首残高	594,731,749	601,377,349	△ 6,645,600
指定正味財産期末残高	561,453,749	594,731,749	△ 33,278,000
III 正味財産期末残高	629,817,579	660,975,101	△ 31,157,522

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日 から 2023年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	7,359,599	0	0	0	7,359,599
基本財産受取利息	7,359,599	0	0	0	7,359,599
受取賛助会費	0	0	10,150,000	0	10,150,000
受取賛助会費（企業）	0	0	7,500,000	0	7,500,000
受取賛助会費（団体）	0	0	2,350,000	0	2,350,000
受取賛助会費（個人）	0	0	300,000	0	300,000
事業収益	0	1,431,297	0	0	1,431,297
ブランド研究会事業収益	0	755,000	0	0	755,000
その他事業収益（他）	0	676,297	0	0	676,297
協賛金収益	6,252,064	0	0	0	6,252,064
補助金等収益	24,864,878	0	0	0	24,864,878
補助金収益	24,864,878	0	0	0	24,864,878
受取負担金	13,565,392	0	0	0	13,565,392
雑収益	0	6,000	2,110	0	8,110
受取利息	0	0	2,110	0	2,110
雑益	0	6,000	0	0	6,000
経常収益計	52,041,933	1,437,297	10,152,110	0	63,631,340
(2) 経常費用					
事業費	53,153,535	742,371	0	0	53,895,906
給料手当	6,946,551	0	0	0	6,946,551
臨時雇賃金	116,360	0	0	0	116,360
福利厚生費	1,128,711	0	0	0	1,128,711
会議費	7,560	113,298	0	0	120,858
旅費交通費	512,746	113,080	0	0	625,826
通信運搬費	357,226	7,203	0	0	364,429
消耗品費	2,280,558	27,354	0	0	2,307,912
印刷製本費	166,800	0	0	0	166,800
賃借料	4,313,210	64,400	0	0	4,377,610
保険料	5,980	0	0	0	5,980
諸謝金	0	150,000	0	0	150,000
租税公課	35,350	0	0	0	35,350
負担金	500,000	0	0	0	500,000
委託費	36,428,730	267,036	0	0	36,695,766
雑費	353,753	0	0	0	353,753

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
管理費	0	0	9,114,956	0	9,114,956
給料手当	0	0	2,739,357	0	2,739,357
退職給付	0	0	252,732	0	252,732
福利厚生費	0	0	667,169	0	667,169
会議費	0	0	56,336	0	56,336
旅費交通費	0	0	2,320	0	2,320
通信運搬費	0	0	140,292	0	140,292
消耗品費	0	0	76,163	0	76,163
印刷製本費	0	0	206,580	0	206,580
事務所費	0	0	2,134,440	0	2,134,440
賃借料	0	0	500,291	0	500,291
諸謝金	0	0	850,000	0	850,000
租税公課	0	0	76,000	0	76,000
諸会費	0	0	594,000	0	594,000
委託費	0	0	242,432	0	242,432
雑費	0	0	28,204	0	28,204
減価償却費	0	0	548,640	0	548,640
経常費用計	53,153,535	742,371	9,114,956	0	63,010,862
当期経常増減額	△ 1,111,602	694,926	1,037,154	0	620,478
2. 経常外増減の部					
経常外収益計	1,500,000	0	0	0	1,500,000
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	1,500,000	0	0	0	1,500,000
当期一般正味財産増減額	388,398	694,926	1,037,154	0	2,120,478
一般正味財産期首残高	△ 74,940,831	△ 8,446,386	149,630,569	0	66,243,352
一般正味財産期末残高	△ 74,552,433	△ 7,751,460	150,667,723	0	68,363,830
II 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	△ 33,278,000	0	0	0	△ 33,278,000
基本財産評価損	△ 33,278,000	0	0	0	△ 33,278,000
当期指定正味財産増減額	△ 33,278,000	0	0	0	△ 33,278,000
指定正味財産期首残高	594,731,749	0	0	0	594,731,749
指定正味財産期末残高	561,453,749	0	0	0	561,453,749
III 正味財産期末残高	486,901,316	△ 7,751,460	150,667,723	0	629,817,579

貸借対照表

2023年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	284, 193	146, 281	137, 912
普通預金			
三井住友銀行①	38, 615, 550	10, 124, 563	28, 490, 987
三井住友銀行②	1, 663, 420	4, 803, 447	△ 3, 140, 027
みなと銀行	88, 181	1, 233, 018	△ 1, 144, 837
普通預金合計	40, 367, 151	16, 161, 028	24, 206, 123
定期預金			
三井住友銀行	0	30, 000, 000	△ 30, 000, 000
定期預金合計	0	30, 000, 000	△ 30, 000, 000
未収金	950, 000	1, 000, 000	△ 50, 000
前払金	355, 740	355, 740	0
流動資産合計	41, 957, 084	47, 663, 049	△ 5, 705, 965
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金			
三井住友銀行	10, 000, 000	10, 000, 000	0
定期預金合計	10, 000, 000	10, 000, 000	0
投資有価証券			
投資有価証券（指定）	414, 865, 000	546, 643, 000	△ 131, 778, 000
投資有価証券合計	414, 865, 000	546, 643, 000	△ 131, 778, 000
普通預金			
三井住友銀行	136, 588, 749	38, 088, 749	98, 500, 000
普通預金合計	136, 588, 749	38, 088, 749	98, 500, 000
基本財産合計	561, 453, 749	594, 731, 749	△ 33, 278, 000

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 特定資産			
特定積立財産			
定期預金			
みなと銀行	40,000,000	40,000,000	0
定期預金合計	40,000,000	40,000,000	0
特別積立財産合計	40,000,000	40,000,000	0
特定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
(3) その他固定資産			
什器備品	246,240	794,880	△ 548,640
電話加入権	374,920	374,920	0
保証金	80,000	80,000	0
その他固定資産合計	701,160	1,249,800	△ 548,640
固定資産合計	602,154,909	635,981,549	△ 33,826,640
資産合計	644,111,993	683,644,598	△ 39,532,605
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,666,719	12,074,942	△ 8,408,223
預り金	99,103	105,313	△ 6,210
仮受金	702,220	669,362	32,858
流動負債合計	4,468,042	12,849,617	△ 8,381,575
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,826,372	9,573,640	252,732
長期未払金	0	246,240	△ 246,240
固定負債合計	9,826,372	9,819,880	6,492
負債合計	14,294,414	22,669,497	△ 8,375,083
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産	561,453,749	594,731,749	△ 33,278,000
寄附金	561,453,749	594,731,749	△ 33,278,000
(うち基本財産への充当額)	(561,453,749)	(594,731,749)	(△ 33,278,000)
2. 一般正味財産	68,363,830	66,243,352	2,120,478
(うち特定財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	(0)
正味財産合計	629,817,579	660,975,101	△ 31,157,522
負債及び正味財産合計	644,111,993	683,644,598	△ 39,532,605

貸借対照表内訳表

2023年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	284,193	0	284,193
普通預金					
三井住友銀行①	0	0	38,615,550	0	38,615,550
三井住友銀行②	0	0	1,663,420	0	1,663,420
みなと銀行	0	0	88,181	0	88,181
普通預金合計	0	0	40,367,151	0	40,367,151
未収金	500,000	450,000	0	0	950,000
前払金	0	0	355,740	0	355,740
流動資産合計	500,000	450,000	41,007,084	0	41,957,084
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金					
三井住友銀行	10,000,000	0	0	0	10,000,000
定期預金合計	10,000,000	0	0	0	10,000,000
投資有価証券					
投資有価証券（指定）	414,865,000	0	0	0	414,865,000
投資有価証券合計	414,865,000	0	0	0	414,865,000
普通預金					
三井住友銀行	136,588,749	0	0	0	136,588,749
普通預金合計	136,588,749	0	0	0	136,588,749
基本財産合計	561,453,749	0	0	0	561,453,749

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	全 体
(2) 特定資産					
特定積立財産					
定期預金					
みなと銀行	0	0	40,000,000	0	40,000,000
定期預金合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特別積立財産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
特定資産合計	0	0	40,000,000	0	40,000,000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	246,240	0	246,240
電話加入権	0	0	374,920	0	374,920
保証金	0	0	80,000	0	80,000
その他固定資産合計	0	0	701,160	0	701,160
固定資産合計	561,453,749	0	40,701,160	0	602,154,909
資産合計	561,953,749	450,000	81,708,244	0	644,111,993
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	2,155,969	151,823	1,358,927	0	3,666,719
預り金	0	0	99,103	0	99,103
仮受金	0	702,220	0	0	702,220
流動負債合計	2,155,969	854,043	1,458,030	0	4,468,042
2. 固定負債					
退職給付引当金	0	0	9,826,372	0	9,826,372
固定負債合計	0	0	9,826,372	0	9,826,372
負債合計	2,155,969	854,043	11,284,402	0	14,294,414
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	561,453,749	0	0	0	561,453,749
寄附金	561,453,749	0	0	0	561,453,749
(うち基本財産への充当額)	(561,453,749)	(0)	(0)	(0)	(561,453,749)
2. 一般正味財産	△ 74,552,433	△ 7,751,460	150,667,723	0	68,363,830
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(40,000,000)	(0)	(40,000,000)
正味財産合計	486,901,316	△ 7,751,460	150,667,723	0	629,817,579
負債及び正味財産合計	489,057,285	△ 6,897,417	161,952,125	0	644,111,993

財務諸表に対する注記

2022 年度

1. 継続組織の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっております。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

什器備品については、定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっており、什器備品に含めております。

ただし、リース料総額が僅少なものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5 年）に基づき定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……… 債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見積額を計上しております。

退職給付引当金… 職員の退職金の支出に備えるため、期末における協会都合要支給額から特定退職金共済積立額を控除した金額を計上しております。

(4) 消費税などの会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

(5) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	48,088,749	98,500,000	0	146,588,749
投資有価証券	546,643,000	0	131,778,000	414,865,000
小 計	594,731,749	98,500,000	131,778,000	561,453,749
特定資産				
預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	40,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000
合 計	634,731,749	138,500,000	171,778,000	601,453,749

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	146,588,749	146,588,749	—	—
投資有価証券	414,865,000	414,865,000	—	—
小 計	561,453,749	561,453,749	—	—
特定資産				
預金	40,000,000	—	40,000,000	—
小 計	40,000,000	—	40,000,000	—
合 計	601,453,749	561,453,749	40,000,000	—

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,860,000	4,613,760	246,240
電話加入権	374,920	—	374,920
保証金	80,000	—	80,000
合 計	5,314,920	4,613,760	701,160

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	950,000	0	950,000
合 計	950,000	0	950,000

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	※
(補助金等)						
地場産業総合振興事業	兵庫県	0	3,064,878	3,064,878	0	—
ひょうごファッションイベント出展支援事業	兵庫県	0	6,800,000	6,800,000	0	—
ひょうごの地場産業元気づくりキャンペーン事業	兵庫県	0	10,000,000	10,000,000	0	—
地場産業SDGs推進事業	兵庫県	0	3,000,000	3,000,000	0	—
神戸の魅力づくり事業	兵庫県	0	500,000	500,000	0	—
中内力コンベンション振興財団	同左	0	1,500,000	1,500,000	0	—
合 計		0	24,864,878	24,864,878	0	—
(負担金)						
ファッション産業振興事業	神戸市	0	11,065,392	11,065,392	0	—
ファッション産業振興事業	神戸商工会議所	0	2,500,000	2,500,000	0	—
合 計		0	13,565,392	13,565,392	0	—

※ 貸借対照表上の記載区分

10. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

11. 重要な後発事象

該当事項はありません。

12. その他

(1) リース取引関係（リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース物件）

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	什器備品	その他	合 計
取得価額相当額	4,860,000	—	4,860,000
減価償却累計額相当額	4,613,760	—	4,613,760
期末残高相当額	246,240	—	246,240

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1 年以内	1 年超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	246, 240	0	246, 240

③ 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：円)

支払リース料	548, 640
減価償却費相当額	548, 640

注) 支払利息相当額については、重要性が乏しいので減価償却費相当額に含めております。

(2) 退職給付関係

① 採用している退職給与制度の概要

当協会は退職給付一時金制度を採用しております。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付債務	15, 730, 667
特定退職金共済積立額	5, 904, 295
(差引) 未積立退職給付債務	9, 826, 372
退職給付引当金残高	9, 826, 372

② 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

勤務費用	252, 732
退職給付費用合計	252, 732

附属明細書

2022 年度

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照してください。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,573,640	252,732	—	—	9,826,372

財産目録

2023 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	284,193	
	普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運転資金として	38,615,550	
		三井住友銀行神戸営業部		1,663,420	
		みなと銀行三宮支店		88,181	
	未収金	中内力コンベンション振興財団他	補助金他	950,000	
	前払金	翌事業年度事業にかかる前払金	事務所賃借料	355,740	
流動資産合計				41,957,084	
(固定資産)					
	基本財産	定期預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を公益目的事業の財源に供している	10,000,000
		投資有価証券	東京電力第 560 回社債他	運用益を公益目的事業の財源に供している	414,865,000
		普通預金	三井住友銀行神戸営業部	運用益を管理運営の財源に供している	136,588,749
特定資産	定期預金	みなと銀行三宮支店	運用益を管理運営の財源に供している	40,000,000	
その他固定資産	什器備品	神戸市中央区港島中町・什器一式	管理運営の用に供している	246,240	
	電話加入権	電話加入権 (8 本)	管理運営の用に供している	374,920	
	保証金	タイムズ 24(株)	管理運営の用に供しているレンタカー支払保証金	80,000	
固定資産合計				602,154,909	
資産合計				644,111,993	
(流動負債)					
	未払金	三井住友銀行他に対する未払額	振込手数料、保守料、分担金等支払	3,666,719	
	預り金	所得税、住民税、社会保険料他	所得税、住民税、健康保険等預り金	99,103	
	仮受金	神戸タータン協議会常設店舗の売上仮受金	神戸タータン協議会支援事業	702,220	
流動負債合計				4,468,042	
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支給に備えたもの	9,826,372	
固定負債合計				9,826,372	
負債合計				14,294,414	
正味財産				629,817,579	

監 査 報 告 書

2023 年 6 月 1 日

公益財団法人神戸ファッション協会

会 長 小 田 俱 義 様

監 事 楡 井 義 丈

監 事 後 藤 眞 一

私たち監事は、公益財団法人神戸ファッション協会の 2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの 2022 年度における理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条第 1 項（同法第 197 条において準用する第 99 条第 1 項）（並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第 33 条第 2 項）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事および使用人などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事などからその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類などを閲覧し、同協会の事務所において業務および財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告および附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などについて監査しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告などの監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議およびその体制下の理事の職務の執行は相当であると認めます。

（2）計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などの監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録などは、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

独立監査人の監査報告書

2023年5月31日

公益財団法人神戸ファッション協会

会長 小田 俱 義 殿

田村公認会計士事務所
兵庫県神戸市

公認会計士 田 村 一 美

田村公認会計士事務所
兵庫県姫路市

公認会計士 田 村 俊 雄

<財務諸表等監査>

監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインⅠ-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私たちは、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私たちの責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私たちは、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私たちの財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私たちはその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。財務諸表等の監査における私たちの責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私たちが監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私たちは、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私たちが報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

＜財産目録に対する意見＞

財産目録に対する監査意見

私たちは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人神戸ファッション協会の 2023 年 3 月 31 日現在の事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私たちは、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上